

【所信】子供の明るい未来のために

【青少年育成委員会 委員長】石井 康之

子供を取り巻く環境は近年大きく変化をしています。学校では新しい学習指導要領に基づく教育が始まり、家庭では過保護や過干渉な親の増加、更に地域コミュニティ内では希薄な近所付き合いなど、様々な環境が変化し子供たちを取り囲んでいます。言うまでもなく、その環境には大人が大いに関係しています。私は、子供と常に接する大人たちが自分の役割を改めて認識することで子供たちの明るい未来に繋がる環境が整備されると感じています。

新しい学習指導要領では「これからの社会が、どんなに変化し予測困難になっても、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、それぞれに思い描く幸せを実現してほしい」という子供への願いが込められています。これは裏を返せば、現代の子供が受け身傾向にあるという課題が見えてきます。この課題を解決するためには、大人と子供と一緒にあってこの課題に向き合い、解決の糸口を模索していくことが大切です。

私は本年度、青少年育成委員会の委員長として、主体的な子供が育つ環境について、大人が触れ自分の役割を改めて認識すること、また子供には主体的に取り組む力が向上するきっかけとなる機会を提供してまいります。子供だけではなく大人にも目を向けることで、子供たちの未来をより一層明るいものにしていく契機にいたします。

深井理事長の掲げる「総合成長」の実現のため、井上副理事長、河野室長のもと、神戸わんぱく相撲実行委員会委員長や委員会メンバーと協力し、所沢市の未来のために一年間誠心誠意、邁進してまいります。